

今月の  
新着本



**「昼は雲の柱」**  
石黒耀 / 講談社  
富士山の地下で、怪しげな低周波地震が頻発。そしてついに噴火の日を迎え、富士山の山体が崩壊する…。富士山の大噴火を仮想体験できる近未来シミュレーション小説。  
【中央図書館所蔵】



**「赤朽葉家の伝説」**  
桜庭一樹 / 東京創元社  
千里眼の祖母、漫画家の母、そして何者でもない私。戦後史を背景に、鳥取の旧家に生きる三代の女たち、そして彼女たちを取り巻く製鉄一族の姿を描き上げた渾身の雄編。  
【長岡・葦山図書館所蔵】



**「教室の悪魔 見えない「いじめ」を解決するために」**  
山脇由貴子 / ポプラ社  
子どもの世界で何が起きているのか？大人が知っている「いじめ」と子どもたちの「いじめ」の現実との大きなギャップを示し、いま大人がなすべきことを提示する。  
【中央図書館所蔵】



**「ブレイクスルー・トライアル」**  
伊園旬 / 宝島社  
生体認証システム、新型警備ロボット。技術の粋をつくした難攻不落の研究所を突破し、1億円を手に入れる！現代版金庫破りサスペンス。  
【葦山図書館所蔵】



**「世間の辻」**  
公事宿事件書留帳  
澤田ふじ子 / 幻冬舎  
公事宿は現代の弁護士事務所兼宿泊施設。ここに居候する田村菊太郎が鮮やかに事件を解決する人気時代小説。表題作ほか全6編。  
【中央図書館所蔵】



**「どこから笑顔がホスピスでいのちに寄り添って」**  
赤井聖子 / 女子パウロ会  
ホスピスは最期の「いのち」を生きるための場所。支える人、寄り添う人がいれば、人はどんな苦しいときにも笑えます。ホスピス看護師が経験した「いのち」の重さ。  
【葦山図書館所蔵】



おすすめの1冊

**「風は山河より 第1・2巻」**  
宮城谷昌光 / 新潮社  
信長誕生前夜の戦国、奥三河・野田城主菅沼家三代に光を当て、知られざる英傑たちの熱き戦いを追う歴史巨編。中国歴史小説の巨匠が初めて挑む戦国日本。全5巻、以下続刊。  
【中央図書館所蔵】



**「最愛」**  
真保裕一 / 新潮社  
18年間音信不通だった姉が、意識不明で救急病院に搬送された。それは婚姻届を出した翌日の出来事だった。姉が選んだ夫はかつて人を殺めた男だという。衝突の長編恋愛小説。  
【中央・長岡・葦山図書館所蔵】



**「そこには日常の短歌」**  
穂村弘 / 編・西村敏雄 / 絵  
岩崎書店  
う〜んと唸るものから、よくわからないものまで。水洗便所、あいさつ、ねじなど、日々のふとしたことがらを短歌14首と趣きのある絵とともに楽しんでください。  
【中央図書館所蔵】

### 山木遺跡出土の生産・生活用具の概要

名称	重要民俗資料 「山木遺跡出土の生産・生活用具」239点 衣食住関係 154点 生産関係 64点 その他 21点
指定年月日	昭和41年6月11日
所在地	伊豆の国市葦山(市葦山郷土史料館)
所有者	伊豆の国市
時代	弥生時代～古墳時代・平安時代
見学料金	300円(市民は半額)
問合せ	社会教育課、または葦山郷土史料館(電話055 949 4127(水曜日休館))

戦後まもなく静岡市の登呂で住居跡や木製品や土器など、多くの出土品が発見されて、日本の歴史を再発見する資料として大いに注目されました。日本考古学協会が設立されたのもこの調査がきっかけでした。  
続いて昭和二十五年には伊豆葦山で農業排水路工事の現場から多量の土器や木製品が発見され、ただちに発掘調査が行われました。これが山木遺跡で、

夥しい量の田下駄や鋤などの農具や、柱や梯子などの建築材がそのままの形で窪地に折り重なるようにして発見されました。そのなかには、ねずみ返しを取り付けられたままの高床倉庫の柱があり、登呂遺跡では用途の分からなかった円形の板が、ねずみ返しであることが確認されました。  
このねずみ返しを取り付けられたままの柱や、多くの建築材を参考にして登呂遺跡の高床倉庫が復元されたのです。この時に出土した遺物の

## 登呂遺跡 高床倉庫 復元のモデル



山木遺跡からの出土品の数々  
うち二百三十九点が昭和四十四年六月十一日に「出土品の保存状態も良く、弥生時代の生活を知る上で貴重であり、また後世の生産用具や生活用具との関連を知る上できわめて重要である」として、重要民俗文化財に指定されました。現在では重要有形民俗文化財ということになります。  
遺跡からの出土品が民俗資料と指定されているのは、日本だけでこれだけです。  
山木遺跡はその後二十回ほど発掘調査が行われていて、村のあった場所、墓地の場所、水田のあった場所などが分か

つてきました。時代は当初、弥生時代とされていましたが、その後の調査で弥生時代に住み始めて、古墳時代に最も村が栄えたことが分かりました。  
また、平安時代には田方平野全体に水田が開発されたことも分かっています。  
山木遺跡の木製品(梯子、ねずみ返し、扉、田舟、田下駄、大足、鋤、鋤、皿、鉢、片口、弓、火起こし具、杵など)や土器各種、砥石、ガラス玉など多数を江川邸裏門脇の葦山郷土史料館で展示しています。

### 伊豆の国市遺跡地図を発行

この度、伊豆の国市全体の遺跡地図を発行しました。市内には分かっているだけで二百二十五カ所もの遺跡があります。遺跡地図には遺跡の位置、時代などを表示するとともに、遺跡のところで工事などを行う場合の手続きの仕方などを解説しています。土木業者や、市の歴史に興味のある人、学校での自由研究にはこの遺跡地図が便利です。  
遺跡地図は市役所各支所(葦山、大仁)と葦山郷土史料館、社会教育課(あやめ会館)にありますので、ご自由にお持ちください。料金は、無料です。

<p>【中央図書館】 電話 0558 76 5566 休館日 4月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・27日(金)・30日(月)</p>	<p>【長岡図書館】 電話 055 947 2364 休館日 4月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・27日(金)・30日(月)</p>	<p>【葦山図書館】 電話 055 949 8605 休館日 4月4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水)・27日(金)・30日(月)</p>
--	--	---

4月1日から、長岡・葦山図書館の休館日が変わりました。詳しくは、図書館ホームページ、各館で配布している図書館カレンダー等でご確認ください。また、毎月の休館日は、広報いづくに1日号でお知らせします。